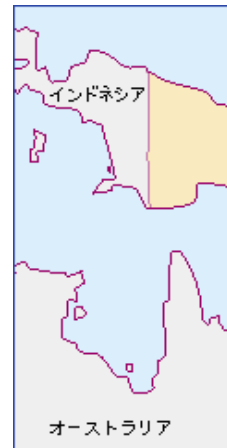




## パプアニューギニア独立国

Independent State of Papua New Guinea

2007年12月現在



### 一般事情

- 1.面積 46.2万平方キロメートル(日本の約1.25倍。世銀)
- 2.人口 618.7万人(2006年 太平洋共同体事務局)
- 3.首都 ポートモレスビー
- 4.民族 メラネシア人
- 5.言語 英語(公用語)、ピジン英語、モツ語等
- 6.宗教 キリスト教徒多数、祖先崇拝等伝統的信仰も依然根強い
- 8.通貨 キナ  
為替レート 1キナ = 0.32米ドル(2005年平均)  
補助通貨単位 100トヤ = TOEA

### 9.査証(ビザ)

- 10.在留邦人数 188名(2006年9月現在)
- 11.在日当該国人数 88名(2005年末)('出入国管理統計年報'法務省)
- 12.電源 - V - Hz
- 13.国際電話 国番号 675 国際通話コード 9
- 14.シガレット 小売価格 - US\$ (20本当り)  
税率 - %  
製造数量 50 (百万本/年)  
シガレットメーカー

British American Tobacco (PNG) Limited	B.A.T.
--	--------

### 15.略史

年月	略史
16世紀前半～19世紀後半	ヨーロッパ人の来訪
1884年	独、ニューギニア北東部を保護領とする(独領ニューギ)
1884年	英国、ニューギニア南東部を保護領とする(英領ニュー)
1906年	英領ニューギニア、豪領となる
1914年	第1次世界大戦勃発に伴い、豪が独領ニューギニアを
1920年	国際連盟、独領ニューギニアの統治を豪に委任
1942年	日本軍進駐
1945年	日本軍降伏、豪州が統治
1946年	豪州を施政権者とする国連の信託統治地域となる
1963年	住民議会設置
1973年	内政自治に移行
1975年9月16日	独立

16.在外大使館・領事館 なし

### 17.駐日大使館・領事館

パプアニューギニア大使館

Embassy of Papua New Guinea in Japan

〒108-0073 港区三田1丁目4-28 三田国際ビル3階313号

電話: 03-3454-7801、03-3454-7804

### 政治体制・内政

- 1.政体 立憲君主制
- 2.元首 エリザベス二世女王(英国女王)、ポーリアス・マタネ総督(2004年6月就任)
- 3.議会 一院制(109議席、任期5年)
- 4.政府 (1)首相 マイケル・ソマレ(Rt.Hon. Sir Michael Somare)  
(国民同盟党) (2007年8月再任)  
(2)外務貿易移民相 サミュエル・アバル(Hon. Samuel Abal)  
(国民同盟党)
- 5.内政 (1)2007年6月から7月にかけて総選挙が行われた結果、与党の国民同盟党

(2) 1988年末にブーゲンビル銅山を巡り一部過激派地主が起こした反政府暴  
 (イ) 武器回収計画、  
 (ロ) ブーゲンビル自治政府の創設、  
 (ハ) ブーゲンビルの将来の政治的立場についての住民投票権の  
 の3つを柱とする「ブーゲンビル和平協定」が締結された。  
 2005年5月にブーゲンビル自治選挙が実施され、6月15日には自治政府が発  
 (なお、選挙に際し我が国は選挙監視要員を派遣した他、投票用紙・通信用)

## 外交・国防

### 1. 外交基本方針

独立後30年を迎えた現在、PNGは旧宗主国であり、圧倒的に最大の援助国・貿易相手  
 また、太平洋島嶼地域の大国として、太平洋諸島フォーラム(PIF)において強い発言力

### 2. 軍事力

- (1) 予算 80.0百万キナ(1999年度予算)
- (2) 兵役 志願兵制度
- (3) 兵力 兵員規模 約4,500人  
 (豪州政府の支援の下で兵員規模を約2000人まで削減する計画)

## 経済

- 1. 主要産業 鉱業(金、原油、銅)、農業(パーム油、コーヒー)、林業(木材)
- 2. GNI 3,873百万米ドル(2005年、世銀)
- 3. 一人当りGNI 660米ドル(2005年、世銀)
- 4. 経済成長率 2.4%(2005年、PNG中央銀行)
- 5. 物価上昇率 1.0%(2005年、政府予算書)
- 6. 総貿易額

- (1) 輸出 9,881百万キナ(2006年、PNG政府予算書)
- (2) 輸入 5,091百万キナ(2006年、PNG政府予算書)

### 7. 貿易品目(2004年)

- (1) 輸出 金、原油、銅、木材、パーム油、コーヒー、ココア
- (2) 輸入 コメ、食肉、タイヤ・チューブ、未完成缶、紙製品

### 8. 貿易相手国(2003年)

- (1) 輸出 豪(27.3%)、日本(7.4%)、中国(5.9%)、独(3.8%)
- (2) 輸入 豪(44%)、シンガポール(20.3%)、NZ(7.6%)、中国(4.9%)

### 9. 通貨

### 10. 為替レート

キナ及びトヤ(100分の1キナ)  
 1キナ = 0.32米ドル(2005年平均)

### 11. 経済概況

3年続いた実質GDPのマイナス成長を経て、2003年以降はプラス成長を達成  
 経済活動の改善は鉱業産品・非鉱業産品の増産・価格上昇、順調な気候条  
 好調な輸出は、輸入の減少及び政府による財政引き締めとも相俟って為替

## 経済協力

### 1. 主要援助国

豪州(242.3百万米ドル)、NZ(8.4)、ドイツ(1.9)(2004年DACベー

### 2. 我が国の援助

	(2005年実績)	(2005年までの累計)
(1) 有償資金協力	0	621.85億円
(2) 無償資金協力	5.5億円	304.24億円
(3) 技術協力	8.98億円	219.59億円

## 二国間関係

### 1. 政治関係

年月	略史
1975年1月	ポートモレスビーに我が方総領事館開設
1975年9月	独立と同時に外交関係を樹立
1975年12月	在PNG我が方大使館開設
1979年9月	在PNG大使館に初代大使赴任

### 2. 経済関係

#### (1) 対日貿易(2005年、財務省「貿易統計」)

- (イ) 貿易額
  - 輸出 561億円
  - 輸入 88億円

#### (ロ) 主要品目(%)

輸出 銅鉱石(68)、木材(18)、魚介類(7)、コーヒー(3)  
 輸入 トラック(50)、乗用車(10.5)、一般機械(6)、タイヤ・チューブ  
 (2) 我が国からの直接投資  
 235件 268.7百万米ドル(2004年度までの累計)

3.在留邦人数 188名(2006年9月現在)  
 4.在日PNG人数 88名(2005年末)(「出入国管理統計年報」法務省)

5.要人往来

(1) 往(1980年以降)

年月	要人名
1980年	大平総理、大来外相
1985年	中曽根総理、安倍外相
1986年	浦野外務政務次官
1987年	倉成外相
1989年	小泉厚相
1991年	鈴木外務政務次官
1992年	柿沢外務政務次官(立寄り)
1995年	福田外務政務次官(独立20周年特派大使)
1997年	佐々木満参議院議員一行
2000年	伊藤公介衆議院議員(独立25周年特派大使)
2002年	原田昇左右衆議院議員、植竹外務副大臣
2004年	村田吉隆衆議院議員
2005年	福島外務政務官、有馬政府代表(日・PIF域外国対話)
2006年	遠山外務政務官

(2) 来(1977年以降)

年月	要人名
1977年	ソマレ首相(公賓)
1979年	オレワレ副首相兼外務・貿易相(外務省賓客)
1985年	ソマレ首相(公賓)
1989年	ディベラ総督(大喪の礼)
1989年	ポラ蔵相
1989年	エブ漁業相
1990年	マティアベ文化・観光相(花博賓客)
1990年	エリ総督(即位の礼)
1992年	ドイ副首相兼漁業大臣等
1994年	モミス通信相
1995年	ヤマ運輸・公共事業相、コンガ商工相、チャン首相兼外務貿易相(SPF議長、外賓)
1996年	チャン首相兼外務貿易相(SPF議長、外賓)
1997年	ゲニア外相(第1回太平洋・島サミット)
1998年	ナマリユウ石油エネルギー相
1999年	タラヌビ教育相、ペイブル公共サービス相
2000年	モラウタ首相(第2回太平洋・島サミット)
2000年	モラウタ首相(小淵前総理葬儀)
2001年	ソマレ元首相、アベイ・ブーゲンビル問題担当大臣、ヤキ石油・エネルギー大臣(大阪シンポジウム)
2001年	ナロコビ国会議長
2002年	ケンバコール金融大臣 アウアリ民営化大臣、ルス文化観光大臣
2003年	ソマレ首相、アベイ石油・エネルギー大臣(第3回太平洋・島サミット)
2005年	ソマレ首相(公賓)、アベイ石油・エネルギー大臣、ティエンステン貿易・産業大臣、ソマレ国家計画・地方開発大臣
2006年	ナマリユウ外相(外務省賓客(PIF議長代理)) ソマレ首相(PIF議長として第4回太平洋・島サミットに参)
2007年12月	アラン環境保全大臣(第1回アジア・太平洋水サミット)

6.二国間条約・取極

1979年 青年海外協力隊派遣取極、  
1997年航空協定

7.外交使節

- (1) PNG駐箆日本国大使 花形莞司特命全権大使
- (2) 本邦駐箆PNG大使 マイケル・マウエ特命全権大使



コンセント・タイプ

ニア)
-ギニア)
占領

;(NA)が再び勝利し、

暴動に端を発生した

の創設

も足した。  
機器等の購入にかか

手国である豪州との  
のを有し、地域のリー

が進行中)

している。  
件を反映して輸出部  
相場の安定、インフレ

ス)

